

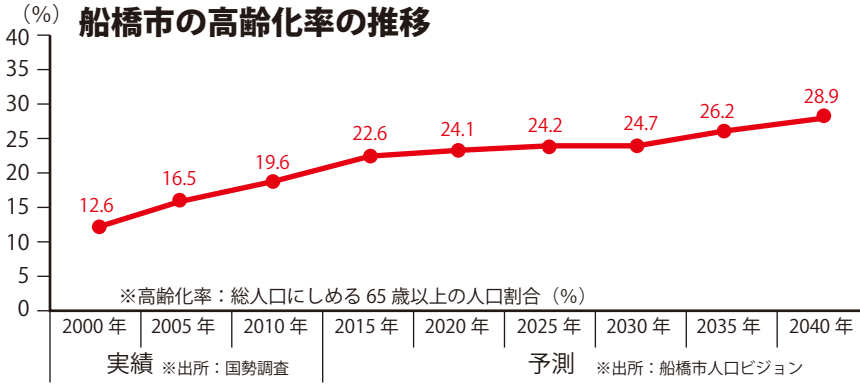


介護の「みらい」よもやま話



代表取締役社長／宮崎直樹

船橋市の高齢化率の推移



北海道津別町での介護事情 高齢化が進む地方ならではの課題

皆さま、こんにちは。毎回、介護保険制度のことについて記載をさせて頂いていますが、今回は北海道津別町について執筆することにし

ます。ピンとこない方もいらっしゃると思いますので、簡単に津別町の概要をご説明させて頂きます。

位置は北海道東部オホーツク圏の内陸部で、町の面積は船橋の約10倍の広さがあります。これは、北海道の中でも非常に広大とのこと

です。地形は扇状に広がる河川流域の平地と、山地によって形成され阿寒・屈斜路湖向カルデラの外輪山地、北見に隣接する町界山地からなり、総面積の約86%を森林が占めています。

気候は道東地区の内陸気候帯に属しており、夏は相当の高温を記録するが、冬は流水などの影響も受け寒冷で寒暖差が大きい(津別町ホーム

ページより)。津別町に行ったのは平成28年1月30日・31日の二日間でした。分りやすく表現をしますと、

辺り一面の銀世界でした。気温もマイナス18度で、室内から室外に出て呼吸をすると痛いと感じました。

津別町の高齢化事情とは

津別町の人口は約5200人程度ですが、65歳以上の高齢化率は40%を超えています。これは限界集落と言われる高齢化率50%以上に成り得るかもしれない危険な状態です。津別町がまとめた第6期津別町介護保険事業計画による予測ですと、平成37年には高齢化率47・11%と非常に高い予想がされています。

なぜ私がこの津別町を訪問したかというところ、高齢化率50%を近い将来迎える可能性のある街を視察し、都会でも他人事ではない介護問題等を考え、今後に生かしていくためです。夏場はまだしも冬場は極寒の地で積雪量もあり、雪下ろし等の作業も大変な雪国で、介護が必要になります。「介護が必要になっても『この街』で最期まで生活をしていきたい」という方はたくさんいらっしゃると思います。現在、津別町には、特別養護老人ホームが1施設しかありません。入居待機者は80名程度で、待機者数としては多くないように感じますが、決して少なくないと考えます。

1施設しか特別養護老人ホームがないため、そこに集中して待機している。また、地方は国民年金の方も多く、グループホームや有料老人ホームのような月に10数万円もしくは20数万円かかる施設への入居が難しい環境にある方も多いため、地方も都心部も同じように、施設に関して困っている状況だと感じましたが、施設を作ればいいのではなくて如何に在宅で生活するための環境を整えることができるか、今後はこれが非常に大切になっていきます。

船橋市は全国的に見ても恵まれた環境にあると思います。施設も、在宅の支援としては往診医も訪問看護もデイサービスも訪問介護も利用者が選べる立場にあるので、過疎地域は支援を選べない環境で在宅生活を続ける大変さを今回の訪問で学ぶことが出来ました。市民間交流が30年以上続いている津別町と船橋市が今後も交流が続くように、みなさんにも北海道津別町にご興味を持って頂けたらと思います。

住 船橋市薬田台4・16・4・202
047(404)2660

居宅介護支援事業所
介護屋みらい

介護のこと、研修のこと、子育てのこと・・・などなど
日々のことをブログでUPしています。

アメブロ宮崎直樹 検索

介護屋みらい STAFF紹介 vol.7

経歴 高校卒業後一般企業へ就職。一念発起社会福祉専門学校へ。卒業後、病院の介護職として勤務。結婚・出産にて10年程休職。社会復帰後デイケアにて4年勤務。介護福祉士・社会福祉士を取得。その後訪問介護へ転職し、介護支援専門員を取得。H25年4月に介護屋宮崎入社にてケアマネジャー業務に就く。

この仕事を目指したきっかけ 誰かの役に立てることは何かないかと模索していた際、通勤途中の中刷り広告を見て「これだ!!」と思い、専門学校への入学決意。

ひとこと ご利用者様・ご家族様の「気持ち」をほんの少しでも「ほっこり笑顔」にできればと思います。心に届くキーワードを探し続けたいと思っています。

名前：酒井 陽子
趣味：家族旅行 ガーデニング 愛犬との外出
ケアマネ歴：3年目